

会 員 各 位

日本品質管理学会

日本品質管理学会 第110回クオリティトーク開催のご案内

1997年からクオリティパブとして年5～6回開催し、クオリティトークと名称を改め回を重ねて100回を超えました。品質管理のみならず広く経営に関するホットなテーマについて、最先端の実務で活躍される著名ゲストのお話を伺ったあと討論し、会員の親睦と自己研鑽をはかります。

今回のゲストスピーカーには、青木 恒享 氏（テクノファ 代表取締役）をお招きし、「経営力向上のために ISO を使いこなす方法—認証取得は目的ではなく、経営の選択肢—」をテーマにお話しいたします。多数のご参加をお待ちしています。

記

日 時：2018年11月6日（火）18：30～20：50

会 場：日科技連 東高円寺ビル 5階研修室

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1 TEL 03-5378-1506

テ ー マ：「経営力向上のために ISO を使いこなす方法 —認証取得は目的ではなく、経営の選択肢—」

ゲ ス ト：青木 恒享 氏（テクノファ 代表取締役）

聞きどころ： 組織経営の基本は、ISO マネジメントシステム（特に ISO 9001）として全世界の英知がまとめられています。ISO マネジメントシステム規格は数多く出ていますが、認証を取得する、しないにかかわらず、そのエッセンスを学び経営に活かすことで、組織経営の基礎力は大いに充実します。

今回のクオリティトークは、テクノファの代表取締役である青木恒享氏にご登壇いただき、ISO マネジメントシステムのエッセンスを経営者視点から噛み砕いて講演していただきます。これにより、要求事項の解説本にありがちな“要求事項＝現場運営要領”のような視点に陥ることなく、組織経営の根幹部分で悩んだ際の“ヒント＝要求事項”と改善を考えるきっかけとなることを狙うと共に、経営者はどのようなことを考え悩んでいるか、その部分と ISO 認証はどのようにつながるのかという観点からお話しいたします。

ISO マネジメントシステムを経営視点で3つの基本（目的と目標、意図した成果、組織競争力）と6つの管理手法（標準化、PDCA、リスクと機会、事業プロセス、顧客満足、コミュニケーション）に整理して、組織経営における ISO マネジメントシステムの有効活用の要諦をお話しいたします。

参 加 費：会員 ¥3,500 非会員 ¥4,500 準会員・学生 ¥2,500

つまみ+ドリンク代等を含む（当日払い）

定 員：30名

申 込 方 法：本部事務局宛E-mailまたはFAXでお申し込みください。

日本品質管理学会 E-mail：apply@jsqc.org FAX：03-5378-1507

お知らせ： 継続的専門能力開発（CPD）の実績を証明いたします。それぞれの機関の様式に従い、記入済みの証明書を当日、受付時にご提出ください。終了時にお渡しいたします。

なお、本人であることを確認できるものをご提示ください。

手数料：会員：無料 賛助会員：5名まで会員扱い 非会員：1通につき1,000円

----- キリトリ線 -----

日本品質管理学会 第110回クオリティトーク参加申込書

年 月 日

会社(学校)名：			
連絡先：〒			
(勤務先・自宅)		TEL	
E-mail		FAX	
会員 No.	参加者氏名	所 属 ・ 役 職	No.

E-mail 申込先:apply@jsqc.org